西山地区
コミュニティ協議会だより
【(西風) 令和４年度 11 月号】
発行：西山地区コミュニティ協議会
会長　中村史傳
令和４年 11 月６日発行
薩摩川内市下甑町瀬々野浦 1194
TEL　09969-5-0122
FAX　09969-5-0355

これからの行事（１１月の行事）

１日　主事連絡会
６日　コミのカイモ打ち・コッパ切り
７日　地区コミ事務局会議#14
８日　西山ポっちゃん会議
９日　サロン・ナポレオン（健康体操）
１０日　大帯姫神社秋季大祭
１３日　甑マラソン大会
１９日　下甑グランドゴルフ大会
２０日　地区内清掃
〃日　サロン・ナポレオン（食事会）
２１日　地区コミ事務局会議#15

瀬々野浦海岸をキレイに

今年発生した台風などの影響により海岸に流れ着いた漂流物で海岸が汚れていました。

毎月自治会の各班が清掃していますが、広範囲で手が回らないため、地区全体で10月16日に海岸全域の清掃を行いました。砂浜に埋もれた海外からの漁網、ペットボトルやプラスチックごみ、流木に発砲スチロール等１トン袋で10袋分のゴミが収集できて、海岸の景観も良くなりました。清掃参加者46名の成果です。

市道長浜・瀬々野浦線道路改良工事

当地区ナポレオン岩前の「前の平展望所」上方２百メートル付近で、法面の落石防護網老朽化のため、改良工事に着手しました。

工期は、令和４年10月13日～令和５年３月31日です。通行時は注意して下さい。

また、道路幅が狭くなるため通行可能な車両などの規制や迂回ルートが指定されましたらご協力をお願いいたします。

今更ですが、ミカンコミバエを知ろう

ミカンコミバエは、体長7ミリメートル位のハエの一種で、カンキツ類や野菜類などの果実に寄生する重要害虫として知られます。

ミカンコミバエは人畜に毒性・寄生性はありません。

【世界における発生地域】

中国、東南アジア、ハワイ等

【主な寄生作物】

かんきつ類、びわ、ぶどう、もも、なし、かき、いちじく、オリーブ、すもも、マンゴー、パパイヤ、パッションフルーツ、ドラゴンフルーツ、バナナ、いちご、カボチャ、キュウリ、スイカ、ニガウリ、トマト、ナス、シシトウガラシ、ピーマン、パプリカの生果実

【被害状況】

幼虫が果実に寄生すると腐敗・落下し、ひどい場合には収穫皆無となる。

【国内での発生状況】

大正8年に沖縄本島で最初に発見された。その後、南西諸島及び小笠原諸島にのみ発生していたことから、植物防疫法に基づき寄生植物の国内移動を規制し、昭和43年から根絶事業を開始して昭和61年に根絶を達成。現在は発生が無い。一方、毎年台風等の強風に乗り東アジアや東南アジア等から数頭から数十頭程度が国内へ侵入が確認される。平時より植物防疫所及び都道府県が連携し、本虫の誘引物資及び殺虫剤を塗布したトラップを設置して、侵入を警戒しており、万が一侵入が確認されたら直ちに防除対策を実施している。また、植物防疫法により、海外の既発生地域からの寄生果実等の輸入は禁止されている。

【防除方法】

テックス板（雄誘引剤及び殺虫剤を染み込ませた誘殺板）を設置または散布することによる雄成虫の除去。

（農林水産省植物防疫HPより引用）

テックス板

ミカンコミバエの幼虫

ミカンコミバエの成虫

地域おこし協力隊レポ

ぽっちゃん会議全体会を開催

現在、薩摩川内市には10人の地域おこし協力隊（うち、甑島は3人）がいます。

10月18～19日、薩摩川内市の協力隊全員が甑島に集い、活動報告会が開催されました。年3回ある報告会のうち、1回は普段島へ渡る機会のない隊員のために甑島で開催されます。

報告会では各地域での活動状況の発表や、課題などについて情報交換を行いました。2日目には、甑島の隊員が各任地を案内しました。

瀬尾観音三滝にて